

8月24日 研究所の活動をお知らせする”研究所かわら版”をセブンイレブン前に 掲示しました



掲示の様子

研究所の取り組みを県民の皆様に広く知っていただくため、セブンイレブン前に「研究所かわら版【Vol.1】」を掲示いたしました。食道胃外科医長であり、研究所「医療シーズ探索プロジェクト」で胃がんの研究を行っている林 雅人先生を取り上げております。ぜひ、皆様お立ち寄りの際には足を止めてご覧ください。

研究所かわら版のご紹介

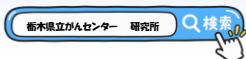


研究所ってこんなところ



研究所副所長
尾島 英知

栃木県立がんセンターでは、治療だけでなく研究にも力を入れています。同じ施設内で研究を進めることで、がんの仕組みをより深く理解し県民に最新で質の高い医療を届けることを目指しています。そのため、研究者たちは日々さまざまながん研究に取り組んでいます。



研究って 私たち県民にどんな関係がある？



県民の皆様に最新で質の高い医療を届ける
研究の成果は診断や治療につながる質の向上へつながります



がんに強い地域づくりへ
企業との共同研究や栃木キャンサーバイオバンクと連携し栃木発信の研究を進めます



未来の自分や家族のために
今日の研究が明日への「希望」につながるよう私たちは未来を共に創っています

分子病理分野

がんが生じる細胞が同じであっても、個々のがんの特徴は患者さんによって様々で、がんのタイプに応じた適切な治療方針を選択する必要があります。このがんのタイプを、がん組織の観察によって診断するのが病理診断です。分子病理分野では、がんの遺伝子解析や病理学的解析を基盤としつつ、人工知能(AI)による画像解析や分子生物学的な解析を加えて、新たな診断法や治療法の研究・開発を日々進めています。

腫瘍ペプチドミクスプロジェクト

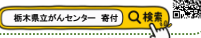
近年、腸内細菌が腸の炎症や大腸がんの発生に深く関与することが分かってきました。本プロジェクトでは、大腸の細胞が細菌の影響を受けるときに放出するペプチド(体内で働く小さなタンパク質)を詳しく調べています。大腸がんのリスク予測や早期発見に役立つ新しいペプチドの発見を目指すとともに、それらががんの発生や進行に果たす役割を明らかにする研究を進めています。

医療シーズ探索プロジェクト

私たちのプロジェクトチームでは、患者さんからご提供いただいた検体を用いて、培養細胞やオルガノイドを作製しています。これらの検体から得られるタンパク質や遺伝子の情報を解析し、新しい診断法や治療法につながる医療シーズを探索しています。また、AIを活用したデータサイエンスも取り入れながら、基礎研究の成果を臨床へつなげ、今日の研究が未来の診断や治療につながることを目指しています。

ご寄付のお願い

地方独立行政法人栃木県立がんセンターでは、県民や団体の皆様からのご寄付を受け付けております。頂いたご寄付は、がんセンターの運営、研究の発展のため有効に活用させていただきます。また、使用用途をご指定いただくことも可能です(例 ○○のがんの研究に使用してほしいなど)。皆様のご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



(地独)栃木県立がんセンター
研究所ホームページ



医療シーズ探索プロジェクト

胃がんの研究

= 胃がんの生検検体でやっていること =

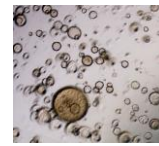
オルガノイドを生検検体からつくる研究をしています。オルガノイドとは普通の細胞が平面だとしたらオルガノイドは3D(立体)です。より生体の状態に近いもので小宇宙(コスモ)なんて呼ばれています。抗がん剤で消滅するがん細胞がいる一方、生き残るがん細胞もいます。

生き残ったがん細胞は抗がん剤に強い細胞と言うだけでなく、細胞の中の性格が変わります。性格が変わった後に抗がん剤の効果を上乗せできる薬剤や、性格が変わって、今まで働かなかった細胞が動き始める、そんな薬剤や細胞を見つけられれば治療につながるので嬉しいです。

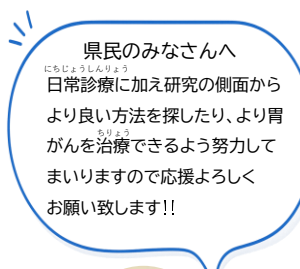


食道胃外科 医長
林 雅人
(はやし まさと)

休日の趣味は娘と遊ぶこと。
乗道黒帯。アメリカの医療
ドラマを見て医師を目指す。



実際に作成した
胃がんオルガノイド↑



ご寄付のお願い

地方独立行政法人栃木県立がんセンターでは、県民や団体の皆様からのご寄付を受け付けております。頂いたご寄付は、がんセンターの運営、研究の発展のため有効に活用させていただきます。また、使用用途をご指定いただくことも可能です(例 ○○のがんの研究に使用してほしい、研究所で使用してほしいなど)。皆様のご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

詳細はこちらをご覧ください

栃木県立がんセンター 寄付 Q検索



(地独)栃木県立がんセンター
研究所ホームページ